

第3期 一般社団法人香川県卓球協会定時社員総会 議事録

日時：令和5年5月21日（日）10時～

場所：坂出グランドホテル

1. 開 会

蓮井事務局長より出席状況の報告

案内231名のうち176名（出席63名、委任状113名）により本総会が成立する旨の報告があった。

2. 会長挨拶

過去3年間の新型コロナウイルス感染症の影響で、試合開催中止や登録者数の減少などの厳しい状況が続いたが、5類への引き下げにより、コロナ禍前の状況に戻りつつある。今後は、日本卓球協会の方針に従い、大会運営の正常化を進めていきたい。

本総会は令和4年度の総括と令和5年度の事業計画等についての重要な内容になっているので、慎重に審議していただきたい。

定款第23条により、野崎会長を議長に選任した。

定款第24条により、議事録署名人として野崎会長、塩見理事長、土居監事の3名を選出した。

3. 議 題

(1) 報告事項 全国・四国・県役員会報告（塩見理事長）

1 日本卓球協会関係

(1) 理事会・代表者会議報告

(2) その他の委員会報告

① ルール改定についての補足説明

- ・ボールの材質は、プラスチックのみとなる。
- ・試合に参加している選手は正当な理由なしで棄権はできない。

（詳細は日卓協のホームページ参照）

2 四国卓球連盟関係

(1) 全国大会の開催分担について

(2) 四国卓球連盟第1回理事会報告

(3) 四国卓球連盟第2回理事会報告

3 香川県卓球協会関係

(1) 全国ラージボール大会報告

(2) 新県立体育館について

(3) 冠大会について

(4) 中学生部会のシード規定について

(5) 基本規程の改正について (追記)

・第4条及び第5条の定年年齢の変更

理事及び監事の定年年齢を「満70歳未満」から「満75歳未満」に変更する。

「会長及び副会長は年齢を問わない」から「会長のみ年齢を問わない」に変更する。

運営委員の定年年齢を「満70歳未満」から「満75歳未満」に変更する。

・第10条の企画委員会構成メンバーの変更

理事会とほぼ同じメンバーになるため、副会長を除外した。

4 その他

(1) 四国ブロック公認レフェリー・上級審判員更新講習会について

(2) 公認審判員更新講習会について

(3) 全日本選手権大会増加代表枠について

(4) 第2回理事会の日程について

(2) 審議事項

第一号議案 令和4年度事業報告 (塩見理事長)

- ・7月8月はコロナ禍のため、開催できなかった大会もあった。
- ・各委員会からも、滞りなく事業を終えることができたとの報告があった。

→ 満場一致で承認

第二号議案 令和4年度決算報告 (正見会計担当理事)

監査報告 (土居監事)

- ・全国ラージボール大会は主管費の増額と若干の広告費収入があり、大幅な赤字を計上することなく開催できた。
- ・全国大会・四国大会の参加料を協会ですべてまとめて主催団体に支払うので、年度当初は予算・決算に計上していなかったが、処理が煩雑になるため決算額収入と支出ともに計上した。
- ・事務局処理経費の支出の部の決算額が大きくなっているのは、パソコンの購入が5台あったためである。
- ・監査報告
会計は適正に処理され、証拠書類も保管されている。

→ 満場一致で承認

第三号議案 令和5年度事業計画案（塩見理事長）

今年度から冊子を作成せず、県協会のホームページにアップされている。体育館の調整が難しく、思ったところで体育館が取れないためご不便をお掛けするが、よろしくお願ひしたい。

→ 満場一致で承認

第四号議案 令和5年度予算案（正見会計担当理事）

- ・今年度は全国大会・四国大会が行われず、県内大会のみの予算案となる。コロナ禍前のような状況を想定している。
- ・収入の部と合計より支出の部の合計が7円少なくなっている。そのため、予備費に7円を加えて、2,209,250円に訂正した。

→ 満場一致で承認

第五号議案 令和5年度役員・業務分担案（塩見理事長）

今年度は、理事及び監事の変更はない。

運営委員等の変更

顧問 濱野 圭司（高体連専門部会長）

運営委員 中尾 優子（一般）

運営委員 小倉 直毅（中学校）


運営委員 大賀 任将（小学校）


運営委員 相原なつみ（小学校）

→ 満場一致で承認

4. 閉 会

議事録署名人

（議長） 野崎 保夫 

（理事長） 塩見 卓生 

（監事） 土居 英之 